

第 4 1 回 全 日 本 カ ッ タ ー 競 技 大 会

期 日 / 平 成 9 年 5 月 1 7 日 (土)

会 場 / 防 衛 大 学 校

競 技 海 面 / 横 須 賀 市 伊 勢 町 海 岸 沖



主 催 / 全 日 本 カ ッ タ ー 連 盟

支 援 / 防 衛 大 学 校

第41回全日本カッター競技大会実施要領

- 1 日 時：平成9年5月17日（土） 0815～1630
（予備：5月18日（日） 0745～1730）
- 2 場 所：防衛大学校走水海上訓練場及び横須賀市伊勢町海岸沖
- 3 参 加 校：海上保安大学校 東京商船大学
鹿児島大学 東京水産大学
神奈川歯科大学 長崎大学
神戸商船大学 日本大学
水産大学校 防衛大学校
東海大学 三重大学
(以上12校)
- 4 競技等予定：0815 開会式
0930 予選第1レース（4校）
0950 予選第2レース（4校）
1050 予選第3レース（4校）
1330 敗者復活レース（4校）
1350 順位決定レース（5校）
1505 決勝レース（4校）
1610 閉会式
- 5 競技規定：当大会競技規定による。

第41回 全日本カッター

競技大会を迎えて



防衛大学校長 松本 三郎

目にしみ入る青葉に風薫る頃、全国の大学及び大学校のカッター部の参加を得て、第41回全日本カッター競技大会が盛大に開催されますことは誠に喜ばしいことです。

さて、カッターは元々船舶の救難艇として使用されていたものでありますが、各国海軍により体力、精神力、チームワーク及びシーマンシップを涵養するに最適として教育の一部に取り入れられました。転じて現在では競技として、そのスピードを競うものに変化してきましたが、とう漕を通じ培われるものに変化はなく、多種多様なマリンスポーツの中でも最も厳しく、また、若者が青春をかけるのに相応しいものの一つであると思います。

本大会において、選手諸君は日々の厳しい練習の成果を十分に発揮し、さらにシーマンシップにのどったすばらしいレースが展開されることを期待いたします。

おわりに、本大会の開催に当たり、ご支援、ご協力賜りました関係各位に対し、深甚なる謝意を申し上げ、あわせて競技大会の成功を心から祈念いたします。

平成9年5月

大 会 役 員

会 長	全日本カッター連盟会長	宮崎芳夫
大会会長	防衛大学校長	松本三郎
競技委員長	防衛大学校短艇委員会部長	昌子隆廣
審判委員長	防衛大学校海上訓練企画係長	川波辰男

参 加 校 顧 問

海上保安大学校	宮尾 努	東京商船大学	吉田 卓也
鹿児島大学	松野 保久	東京水産大学	柿原 利治
神奈川歯科大学	湯山 徳行	長崎大学	高山 久明
神戸商船大学	古荘 雅生	日本大学	平栗 洋一
水産大学校	下川 伸也	防衛大学校	昌子 隆廣
東海大学	花房 元顕	三重大学	関口 秀夫

神N29
田所 浩
6521 6321

大 会 支 援

防 衛 大 学 校
防衛大学校短艇委員会

出 漕 ク ル ー

海上保安大学校

顧問 宮 尾 努

主 将	氏 名 大牟田 隆 文	科・学年 機関・4	身長 (cm) 173	体重 (kg) 67	出身校 鶴丸	県名 鹿児島
主 務	三 谷 聡 史	機関・3	168	62	刀根山	大阪
艇指揮	前 田 好一郎	機関・4	161	61	豊浦	山口
艇 長	三 谷 聡 史	機関・3	168	62	刀根山	大阪
1	小 林 太 一	航海・4	174	67	月寒	北海道
2	山 本 有 為	航海・3	167	63	小野	兵庫
3	鎌 田 忍	航海・3	170	58	都城西	鹿児島
4	大牟田 隆 文	機関・4	173	67	鶴丸	鹿児島
5	大 場 伊佐大	航海・4	174	70	諫早	長崎
6	佐 伯 直 樹	航海・4	172	60	光	山口
7	岡 田 洋 平	航海・3	174	70	徳島城東	徳島
8	原 武 義 和	航海・4	168	68	伝習館	福岡
9	高 橋 大 亮	・2	174	63	札幌北	北海道
10	平 田 雄 一	・2	179	70	舟入	広島
11	三 好 弘 幸	航海・3	161	60	上郷	神奈川
12	山 口 久 夫	機関・3	164	60	八幡南	福岡
補欠						
補欠						
補欠						
補欠						

鹿児島大学

顧問 松 野 保 久

主 将	氏 名 原 貴 行	科・学年 海洋資源化学・3	身長 (cm) 168	体重 (kg) 80	出身校 河南	県名 大阪
主 務	飯 干 雅 文	水産・2	168	68	高千穂	宮崎
艇指揮	山 本 鉄 兵	海洋生物・3	166	59	大山南	愛知
艇 長	檜 垣 辰 也	漁業航海・3	170	38	長崎北陽台	長崎
1	新 田 健 太	水産・2	170	68	加世田	鹿児島
2	飯 干 雅 文	水産・2	168	68	高千穂	宮崎
3	中 島 兼太郎	水産・2	164	58	宇和島南	愛媛
4	上恵木 良 浩	海洋環境・3	163	90	広島工大付属広島	広島
5	原 貴 行	海洋資源化学・3	168	80	河南	大阪
6	和 田 真 一	漁業航海・3	163	57	鹿児島南	鹿児島
7	坂 本 英 司	海洋資源化学・3	172	70	東海大付属仰星	大阪
8	奥 伸太郎	海洋資源化学・3	180	60	玉龍	鹿児島
9	木 村 圭 三	海洋資源増殖・3	170	58	宮崎北	宮崎
10	後 藤 正 博	漁業生産・3	169	56	延岡	宮崎
11	原 規真	水産・2	168	59	倉敷天城	岡山
12	石 本 文 彦	水産・2	166	70	熊毛南	山口
補欠	檜 山 盛 生	水産・2	167	62	安古市	広島
補欠	安 藤 恵美子	海洋資源増殖・3	168		川越南	埼玉
補欠						
補欠						

出 漕 ク ル ー

神奈川歯科大学

顧問 湯山 徳行

主 将	氏 名 松 井 幸 一	科・学年 歯学・5	身長 (cm) 176	体重 (kg) 83	出身校 芦屋南	県名 兵庫
主 務	加 藤 洋 一	歯学・3	170	70	生田	神奈川
艇指揮	小 村 恵	歯学・6	160		米原	滋賀
艇 長	大 崎 薫	歯学・3	156		鹿島学園	茨城
1	明 石 大 介	歯学・6	178	85	開明	大阪
2	大 橋 徹	歯学・2	181	90	初声	神奈川
3	村 本 創	歯学・5	178	90	栃木	栃木
4	松 本 昌 弘	歯学・5	168	85	帝京	東京
5	田 中 隆 之	歯学・6	151	81	初声	神奈川
6	田 中 雄一郎	歯学・2	175	70	静岡聖光	静岡
7	樋 口 一 敏	歯学・3	175	75	日大日吉	神奈川
8	柴 田 武 士	歯学・6	182	75	藤枝東	静岡
9	斉 田 勲	歯学・6	165	65	大津	神奈川
10	加 藤 洋 一	歯学・3	170	70	生田	神奈川
11	富士田 謙 介	歯学・5	170	67	神戸高塚	兵庫
12	松 井 幸 一	歯学・5	176	83	芦屋南	兵庫
補欠	寄 藤 浩 太	歯学・1	175	68	作新学院	栃木
補欠	池 谷 早 織	歯学・1	156		浜松北	静岡
補欠	斎 藤 清 子	歯学・3	157		帝京	東京
補欠						

神戸商船大学

顧問 古 莊 雅 生

主 将	氏 名 和田本 聡	科・学年 航海・4	身長 (cm) 178	体重 (kg) 78	出身校 福大大濠	県名 福岡
主 務	林 剛	航海・4	178	68	鹿児島中央	鹿児島
艇指揮	山 下 裕 史	機関・4	172	60	鹿島	佐賀
艇 長	長 澤 一 輝	航海・3	167	55	篠山鳳鳴	兵庫
1	林 剛	航海・4	178	68	鹿児島中央	鹿児島
2	倉 橋 誠 之	機関・3	160	57	岡崎東	愛知
3	澤 居 誠 高	航海・2	173	62	金光学園	岡山
4	神 谷 悠 二	海洋・2	171	65	安城東	愛知
5	多 田 健 作	機関・3	173	63	姫路飾西	兵庫
6	杉 谷 昌 栄	航海・4	172	64	小倉西	福岡
7	恵 宣 裕	機関・4	173	74	大島	鹿児島
8	和田本 聡	航海・4	178	78	福大大濠	福岡
9	前 田 環	機関・2	165	63	入善	富山
10	佐 藤 毅 憲	輸送・2	171	63	大村	長崎
11	内 田 幸 一	航海・3	167	56	宝塚東	兵庫
12	渡 部 知	航海・4	170	58	松山西	愛媛
補欠	長 尾 幸 弘	海洋・3	166	72	須磨東	兵庫
補欠	片 山 智 彦	海洋・2	165	62	山崎	兵庫
補欠	磯 貝 正 幸	海洋・3	170	60	碧南	愛知
補欠	西 山 規 行	海洋・2	168	65	川西緑台	兵庫

出 漕 ク ル ー

水産大学校

顧問 下 川 伸 也

主 将	氏 名 酒 井 健 一	科・学年 漁業・3	身長 (cm) 1 8 0	体重 (kg) 7 7	出身校 小平南	県名 東京
主 務	増 田 直 久	漁業・3	1 6 9	8 3	下関西	山口
艇指揮	新 谷 勇	機関・2	1 6 2	5 8	函館水産	北海道
艇 長	大 里 宗 吉	製造・3	1 7 0	7 7	苓洋	熊本
1	遠 藤 和 徳	製造・3	1 6 7	6 3	気賀	静岡
2	櫻 井 淳	漁業・3	1 7 5	6 4	東京農大第一	東京
3	増 田 直 久	漁業・3	1 6 9	8 3	下関西	山口
4	松 井 健	製造・3	1 7 4	6 3	東福岡	福岡
5	出 射 邦 明	増殖・3	1 7 2	6 0	岡山城東	岡山
6	北 川 一	製造・3	1 6 5	5 9	佐世保北	長崎
7	梶 田 司	機関・3	1 8 0	7 7	宇和島南	愛媛
8	酒 井 健 一	漁業・3	1 8 0	7 7	小平南	東京
9	横 山 佳 樹	漁業・3	1 6 9	7 2	国見	長崎
1 0	牧 野 公 精	機関・2	1 8 2	8 4	大分東	大分
1 1	芳 賀 康 明	漁業・3	1 7 0	6 3	釜石南	岩手
1 2	山 田 達 也	増殖・3	1 6 4	6 4	津島	愛知
補欠	村 上 信 博	製造・2	1 7 7	6 5	長崎水産	長崎
補欠	松 尾 豪 寛	機関・2	1 7 4	7 5	口加	長崎
補欠	菅 野 真 一	機関・2	1 6 2	5 8	泉	宮城
補欠	仁井谷 真	漁業・2	1 6 9	6 8	英数学館	広島

東海大学

顧問 花 房 元 顕

主 将	氏 名 渡 辺 琢 至	科・学年 海洋土木・4	身長 (cm) 1 7 0	体重 (kg) 6 4	出身校 関	県名 岐阜
主 務	山 崎 公 嗣	航海・4	1 7 0	6 4	苫小牧東	北海道
艇指揮	渡 辺 琢 至	海洋土木・4	1 7 0	6 4	関	岐阜
艇 長	山 崎 公 嗣	航海・4	1 7 0	6 4	苫小牧東	北海道
1	水 藤 幹 雄	海洋工学・3	1 7 5	8 5	蒲郡東	愛知
2	斉 藤 学	海洋工学・2	1 7 3	8 5	明德義塾	茨城
3	杉 浦 豊 和	水産開発・3	1 7 0	7 0	三河南	愛知
4	坂 元 徹	海洋資源・4	1 8 0	7 0	牛久英進	茨城
5	作 森 太 志	水産開発・3	1 7 0	6 0	東海大二	熊本
6	小 坂 吉 彦	航海・3	1 6 5	6 5	横浜	神奈川
7	片 桐 博 樹	航海・4	1 6 5	6 5	伊那北	長野
8	原 藤 周	海洋資源・4	1 6 5	5 8	駿台	広島
9	渡 辺 健太郎	海洋土木・3	1 7 5	6 0	福山西	広島
1 0	西 尾 岳	航海・2	1 7 5	6 0	広尾	埼玉
1 1	平 野 直 人	航海・4	1 7 5	6 0	東海大工業	静岡
1 2	大 塚 和 樹	海洋土木・4	1 6 5	6 5	春日井東	愛知
補欠	星 野 智 治	水産開発・2	1 6 5	7 0	東海大四	北海道
補欠	天 沼 良 裕	海洋工学・2	1 7 0	6 0	東京学館浦安	千葉
補欠	伊 藤 隼 弥	海洋土木・2	1 7 0	6 0	横浜商業	神奈川
補欠						

出 漕 ク ル ー

東京商船大学

顧問 吉田 卓也

主 将	氏 名 中 西 啓	科・学年 航海・4	身長 (cm) 1 7 1	体重 (kg) 6 5	出身校 志学館	県名 千葉
主 務	野 口 孝 男	交通・4	1 7 3	7 5	安城東	愛知
艇指揮	藤 勝 利	機関・2	1 7 0	6 0	太田一	茨城
艇 長	大 友 裕 子	航海・3	1 5 8		仙台育英	宮城
1	西 岡 岳 男	機関・2	1 6 8	6 0	武生	福井
2	春 日 清 志	機関・2	1 6 8	7 0	佐渡	新潟
3	安 岡 茂 雄	機関・2	1 7 5	6 6	清教学園	大阪
4	川 又 祐 介	航海・3	1 6 9	5 8	秋川	東京
5	中 西 啓	航海・4	1 7 1	6 5	志学館	千葉
6	山 口 伸 行	航海・2	1 7 5	7 3	宮崎南	宮崎
7	松 井 祐 希	流通・4	1 7 2	7 1	三国丘	大阪
8	原 田 剛	機関・4	1 7 8	6 1	井原	岡山
9	渡 会 晃	航海・4	1 7 1	7 2	鶴岡南	山形
1 0	野 口 孝 男	交通・4	1 7 3	7 5	安城東	愛知
1 1	舟 木 範 生	交通・2	1 7 3	5 4	佐世保南	長崎
1 2	内 野 昌 幸	機関・2	1 7 6	6 8	大麻	北海道
補欠						
補欠						
補欠						
補欠						

東京水産大学

顧問 柿原 利治

主 将	氏 名 岩 井 大	科・学年 海洋生産・4	身長 (cm) 1 6 2	体重 (kg) 6 0	出身校 調布南	県名 東京
主 務	岸 本 孝 和	資源管理・4	1 7 7	6 5	桑名	三重
艇指揮	岩 井 大	海洋生産・4	1 6 2	6 0	調布南	東京
艇 長	田 辺 義 博	海洋生産・4	1 7 3	6 8	土気	千葉
1	喜多野 昭 文	海洋生産・3	1 6 7	6 7	東邦大付属東邦	千葉
2	上 川 元	資源育成・4	1 7 4	6 8	奈良天理	大阪
3	松 井 幹 登	資源育成・2	1 6 8	6 1	上田	長野
4	愛 野 修 治	資源育成・3	1 7 2	6 7	清水南	静岡
5	松 本 俊 介	食品生産・3	1 6 7	7 2	市川	千葉
6	丸 山 智 亮	食品生産・3	1 7 4	6 8	八尾	富山
7	横 山 錦 也	資源管理・3	1 8 0	7 8	朝霞	埼玉
8	岸 本 孝 和	資源管理・4	1 7 7	6 5	桑名	三重
9	清 宮 智 則	海洋環境・2	1 7 4	7 8	大宮北	埼玉
1 0	日 野 利 彦	資源管理・2	1 6 8	7 1	日根野	大阪
1 1	八 木 竜太郎	食品生産・3	1 6 8	5 8	柏中央	千葉
1 2	堀 井 寿 生	食品生産・4	1 6 2	6 2	百合ヶ丘	神奈川
補欠	篠 田 昭 雄	資源管理・2	1 7 3	7 5	佼成学園	東京
補欠	細 見 昌 平	海洋生産・2	1 6 9	6 2	検見川	千葉
補欠	吉 田 陽	海洋生産・2	1 7 4	7 0	白鷺	東京
補欠	滝 裕 介	食品生産・3	1 6 9	7 2	國學院大学栃木	栃木

出 漕 ク ル ー

長崎大学

顧問 高山久明

主 将	氏 名 松 永 拓	科・学年 海洋資源生産・3	身長 (cm) 171	体重 (kg) 62	出身校 玉龍	県名 鹿児島
主 務	笠 原 俊 章	海洋資源生産・3	175	69	倉敷南	岡山
艇指揮	今 池 康 平	海洋応用生物・3	178	75	福岡大付属大濠	福岡
艇 長	内 藤 学	海洋応用生物・2	175	85	大門	広島
1	笠 原 俊 章	海洋資源生産・3	175	69	倉敷南	岡山
2	磯 本 英 俊	海洋資源生産・2	171	73	佐世保南	長崎
3	中 島 一 人	海洋応用生物・2	178	78	都城西	宮崎
4	田 川 健 三郎	海洋応用生物・2	168	57	諫早	長崎
5	山 口 健 一	海洋応用生物・2	165	60	津西	三重
6	西 野 祥 仁	海洋資源生産・2	174	73	海洋	京都
7	松 永 拓	海洋資源生産・3	171	62	玉龍	鹿児島
8	山 口 泰 永	海洋応用生物・3	170	56	明王台	広島
9	住 岡 賢 志	海洋資源生産・2	172	62	新庄	広島
10	森 裕 一 郎	海洋資源生産・3	168	58	与論	鹿児島
11	橋 本 裕次郎	海洋応用生物・2	168	67	大崎	長崎
12	足 立 龍 生	海洋資源生産・2	173	61	川西北陵	兵庫
補欠						
補欠						
補欠						
補欠						

日本大学

顧問 平栗洋

主 将	氏 名 宮 崎 覚	科・学年 林学・4	身長 (cm) 180	体重 (kg) 72	出身校 横浜日野	県名 神奈川
主 務	小 林 秀 靖	応用生物・4	172	65	佐野日大	栃木
艇指揮	小 林 大 介	農芸化学・4	170	62	日大三高	東京
艇 長	内 田 達 也	林学・4	170	60	日大桜丘	東京
1	塩 入 和 征	農芸化学・3	179	65	長野日大	長野
2	永 井 誠	農業工学・4	178	72	佐野日大	栃木
3	堀 伸 明	森林資源・2	169	71	熊谷西	埼玉
4	勝 部 喜 之	食品工学・2	174	70	城西大付属川越	埼玉
5	河 田 恭 史	食品工学・4	174	63	七里ヶ浜	神奈川
6	宮 崎 覚	林学・4	180	72	横浜日野	神奈川
7	広 木 俊 介	応用生物・3	174	65	日大三高	東京
8	前 田 直 哉	応用生物・3	178	71	日大習志野	千葉
9	塚 原 崇	畜産・2	167	54	大和西	神奈川
10	戸 田 秀 人	食品経済・3	170	61	上尾	埼玉
11	小 林 秀 靖	応用生物・4	172	65	佐野日大	栃木
12	水 戸 光 哲	拓殖・4	173	75	佐野日大	栃木
補欠	福 田 健 吾	林学・3	180	77	日大豊山	東京
補欠	砂 永 俊 介	農芸化学・2	177	70	松山	埼玉
補欠	原 田 修 司	森林資源・2	175	70	新城東	愛知
補欠	加 藤 宏 利	植物資源・2	170	60	国分寺	東京

出 漕 ク ル ー

防衛大学校

顧問 昌子 隆 廣

主 将	氏 名	科・学年	身長 (cm)	体重 (kg)	出身校	県名
主 務	那 須 誠 一郎	応用物理・4	177	70	筑紫丘	福岡
艇指揮	秋 庭 猛	機械システム・3	177	75	鶴岡南	山形
艇 長	那 須 誠 一郎	応用物理・4	177	70	筑紫丘	福岡
1	宮 原 宗 大	材料物性・4	164	60	玉龍	鹿児島
2	森 慶 太	機械システム・4	169	66	横浜翠嵐	神奈川
3	池 田 剛 敏	管理・3	168	65	青雲	長崎
4	藤 川 泰 彦	機械システム・4	168	67	府中	広島
5	中 濱 宜 郁	機械・4	170	73	七尾	石川
6	中 川 俊 章	通信・4	173	69	高島	滋賀
7	吉 留 誠 志郎	電子・3	172	67	加治木	鹿児島
8	黒 木 崇	機械システム・4	175	68	妻	宮崎
9	後 川 裕	土木・4	170	64	八代	熊本
10	上 肥 崇 紀	国際関係・4	175	67	富山	富山
11	坂 口 誠	土木・3	180	73	小林	宮崎
12	鬼 束 直 亨	電子・3	165	62	宮崎西	宮崎
補欠	岩 永 匡	電気・4	160	60	長崎南	長崎
補欠	澤 田 裕 之	地球科学・4	173	67	明和	愛知
補欠	和田迫 淳	精密機械・3	163	62	鹿児島第一	鹿児島
補欠	永 野 雄 三	情報・3	169	62	福大大濠	福岡

三重大学

顧問 関 口 秀 夫

主 将	氏 名	科・学年	身長 (cm)	体重 (kg)	出身校	県名
主 務	山 口 盛	分子素材・3	182	64	富田林	大阪
艇指揮	本 岡 亮	機械・3	170	62	加古川東	兵庫
艇 長	山 本 千 華子	農業生産・3	160		高津	大阪
1	森 富 祐 子	水産増殖・3	155		静岡	静岡
2	山 添 寛	海洋生産・2	181	65	延岡東	宮崎
3	中 谷 豊	分子素材・3	185	67	泉陽	大阪
4	山 田 泰 平	機械・2	180	63	常滑東	愛知
5	山 口 盛	分子素材・3	182	64	富田林	大阪
6	本 岡 亮	機械・3	170	62	加古川東	兵庫
7	谷 村 孝 春	電気電子・2	178	62	兵庫	兵庫
8	伴 旭	電気電子・2	172	75	岡崎西	愛知
9	中 澤 宏 介	森林資源・4	172	75	岐山	岐阜
10	山 口 努	農業土木・3	170	60	向陽	愛知
11	石 川 悠 子	人文文化・3	169		西尾	愛知
12	村 越 聡 洋	水産食料・2	163	58	岡崎西	愛知
補欠	森 田 友 博	農業土木・3	172	58	豊明	愛知
補欠	山 本 裕 信	機械・2	172	60	豊田西	愛知
補欠	蓮 田 義 子	海洋生産・3	161		宇都宮女子	栃木
補欠	加 藤 智 子	人文文化・2	157		宇治山田	三重
補欠	今 田 泰 子	海洋生産・2	160		岡崎	愛知

競 技 規 約

1 競技出場者

出場選手名簿によるものとする。出場者の変更は、競技運営委員長が止むを得ないと認めた場合を除き認めない。なお、出場者名簿に記載されている漕手等と補欠の交代は自由とし、交代する場合は競技運営委員長に報告するものとする。

2 クルー編成

クルーは、艇指揮、艇長、漕手12名、及び予備員2名以内（計16名以内）とする。なお、予備員のレース中の交代は自由とする。

3 識別旗

各艇は、競技時に自校の標識旗を艇尾旗竿に掲げるものとする。

4 競技艇搭載物件

オール	14本（予備2本）	救命浮環	1	個
爪 竿	艇首用 2本 艇尾用 1本	救命胴衣（予備員用）	2	個
舵柄（鋼製）	1 本	曳航索等	1	組
あかくみ	1 個	手 旗	1	本
旗 竿	1 本	トランシーバー	1	台
識別旗	1 枚			

5 抽 選

（1）予選レース及びコースは、競技前日に抽選により決定する。

（2）敗者復活レース、順位決定レース及び決勝レースのコースは、当日抽選により決定する。

（3）オールは原則として、艇に備えてあるものを使用する。

6 競技方法等

（1）競技方式

機動艇による曳航発進方式で、2000m直線コースで実施する。

ア 予 選

各レース4隻とし、3レース実施する。

イ 敗者復活レース

予選各レースの第2位、及び第3位のうち各予選レースで1位の艇とのタイム差が上位の1隻、計4隻が参加し実施する。

ウ 順位決定レース

予選各レースの第4位、及び第3位のうち敗者復活レースに出場できなかったものが参加し実施する。

エ 決勝レース

予選各レースの第1位及び敗者復活レースの第1位（計4隻）が参加し実施する。

オ 順位決定

第1位から第7位までは、決勝レース、敗者復活レースの着順とし、第8位以下は順位決定レースの着順とする。

（2）発進方式

競技艇は、機動艇に曳航されてスタートライン上を北側から進入し、発進合図により一斉に曳航索を離し（取り込み）、左回頭して発進する。なお、「発進」の合図があるまでは、オールを海面につけてはならない。

（3）航走及びゴール進入要領

各艇は競技コース延長線上の陸上目標に向かって航走、またはコース右側（南側）敷設浮標に並航し、ゴールライン（石柱と旗山崎海岸設標のトランシット）を航過する。この際、石柱とは十分安全な距離をとるものとする。

7 異議の申し立て

競技に関する異議申し立て等は、競技終了後速やかに艇指揮が行い、審判委員長が裁決する。異議等のある艇は、ゴールライン通過後赤旗を掲げて意志を表明する。

8 その他

- (1) レース中のオール交換は自由とする。
- (2) 海上訓練場北側防波堤へは、役員及び当該レース参加クルー以外は立ち入りを禁止する。
- (3) その他の事項については競技運営委員長所定とする。

審 判 規 定

- 1 機動艇に曳航されてスタートラインを航過中の競技艇は、努めて機動艇の航跡を進むものとする。スタート前に故意にゴール方向に占位し、または、ゴール方向に回頭惰力をつけるような行為をしてはならない。
- 2 審判員は、スタートを不完全と認めた場合当該レースを中止させる。この場合、当該艇を除くその他の艇でスタートを再度やり直す。
- 3 クルーの不注意に起因する発進の遅滞については、これを考慮しない。
- 4 着順の判定及び計時は、艇首のゴールライン通過をもって行い、陸上審判からの報告を受けて、審判委員長艇からスピーカーで各艇に通報する。なお、着順に異議がある場合は、この時に赤旗を振って合図するものとし、以後の異議申し立てを認めない。
- 5 同着の場合は、追い込み艇の勝ちとする。
- 6 競技中のコースにおける障害、自艇の故障等は、他艇の不正な接触を除くほか、各艇自らこれを忍ぶものとする。
- 7 追越艇は、被追越艇を避けるものとする。ただし、被追越艇は故意に追越艇の進路を妨害しないものとする。
- 8 競技の円滑な進行及び保安、警戒等のため審判員が必要と認めた場合は「警告」を行う。
- 9 「警告」を受けたクルーの艇指揮は、了解符（赤旗を掲げる）を審判員に送るものとする。
- 10 次の各項に該当する行為を、審判員が認めた場合は失格とする。ただし、本審判規定における失格は、当該レースのみに関するものであり、その成績は当該レースの最下位とみなす。
 - (1) スタートを不完全にした場合
 - (2) 競技中故意に他艇を妨害した場合
 - (3) 規定の搭載物件を搭載することなく競技に参加した場合
 - (4) 規定の搭載物件を流失し、これを揚収することなく競技を続行した場合。ただし、とう漕中のオールが折損した場合、その一部を有している場合は、流失とはみなさない。
 - (5) コース南側の敷設浮標の陸岸側を航過した場合、及びゴールラインの浮標、クルーザーヨット間を航過しなかった場合。
 - (6) 出場選手名簿と出場選手に変更があった場合。ただし、競技委員長が止むを得ないと認めた場合はこの限りではない。
 - (7) 「警告」を3回受けた場合
 - (8) その他、不正行為があった場合。ただし、不可抗力によるものと審判委員長が認めた場合は、この限りではない。
- 11 ゴール陸上審判が所要秒時を計測できなかった場合は、審判委員長艇で計測したものを所要秒時とする。
- 12 以上の規定以外の状況が発生した場合は、審判委員長がこれを裁決する。

過 去 の 成 績

回次	年 月 日	場 所	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
1	S32.6.23	東 京	東水大	東商大	神商大	防衛大	水産大	海保大	鹿 大	三重大						
2	33.5.25	神 戸	東水大	水産大	東商大	防衛大	神商大	海保大	鹿 大	長崎大	三重大	海技大				
3	34.6.7	呉	水産大	海保大	東水大	防衛大	東商大	神商大	三重大	幹候校	海技大	長崎大	鹿 大			
4	35.6.5	横須賀	神商大	水産大	海保大	防衛大	東水大	三重大	東商大	鹿 大	長崎大	日 大				
5	36.5.28	神 戸	東水大	水産大	三重大	海保大	神商大	鹿 大	東商大	防衛大	長崎大	日 大	海技大			
6	37.5.27	館 山	東商大	防衛大	水産大	三重大	東水大	神商大	長崎大	海保大	鹿 大	日 大				
7	38.5.19	呉	東水大	海保大	神商大	三重大	防衛大	東商大	水産大	長崎大	日 大	鹿 大	海技大			
8	39.5.10	館 山	神商大	海保大	東商大	防衛大	東水大	三重大	鹿 大	水産大	長崎大	海技大	日 大			
9	40.5.16	神 戸	神商大	防衛大	水産大	海保大	東水大	鹿 大	三重大	東商大	長崎大	日 大	海技大			
10	41.5.15	三笠沖	海保大	防衛大	三重大	日 大	神商大	水産大	東水大	東商大	鹿 大	長崎大	海技大			
11	42.5.14	呉	防衛大	海保大	三重大	東商大	神商大	鹿 大	水産大	長崎大	東水大	日 大	海技大			
12	43.5.19	館 山	防衛大	神商大	海保大	東商大	鹿 大	三重大	長崎大	日 大	水産大	海技大	東水大			
13	44.5.23	呉	防衛大	東商大	海保大	三重大	長崎大	鹿 大	海技大	神商大						
14	45.5.17	富 浦	防衛大	長崎大	海保大	日 大	東商大	鹿 大	水産大	東水大	海技大	神商大	三重大	電通大		
15	46.5.16	西宮沖	防衛大	神商大	鹿 大	長崎大	東商大	日 大	東水大	水産大	海保大	三重大	海技大	神歯大		
16	47.5.21	馬 堀	防衛大	海保大	神商大	鹿 大	三重大	長崎大	東水大	水産大	東商大	日 大	海技大	電通大	神歯大	
17	48.5.26	呉	海保大	東水大	東商大	長崎大	水産大	三重大	神商大	防衛大	鹿 大	日 大	海技大			
18	49.5.19	館 山	長崎大	海保大	水産大	神商大	防衛大	東水大	鹿 大	東商大	三重大	日 大	海技大	電通大	神歯大	
19	50.5.18	豊 浦	神商大	防衛大	東水大	海保大	長崎大	鹿 大	日 大	水産大	海技大	神歯大	三重大			

20	51.5.16	芦屋沖	神商大	長崎大	東水大	海保大	鹿 大	日 大	水産大	三重大	防衛大	東商大	神歯大	電通大	海技大	
21	52.5.29	馬 堀	海保大	神商大	防衛大	鹿 大	水産大	長崎大	東水大	東海大	東商大	三重大	日 大	神歯大	電通大	海技大
22	53.5.21	呉	海保大	水産大	神商大	防衛大	長崎大	東水大	鹿 大	東商大	三重大	海技大	東海大	神歯大	電通大	
23	54.5.20	江田島	長崎大	神商大	防衛大	海保大	東水大	東海大	水産大	三重大	東商大	海技大	鹿 大	神歯大	電通大	日 大
24	55.5.18	芦屋沖	東水大	鹿 大	水産大	長崎大	海保大	東商大	日 大	防衛大	神商大	東海大	海技大	神歯大	電通大	
25	56.5.31	馬 堀	東水大	日 大	神商大	防衛大	水産大	鹿 大	東商大	長崎大	海保大	東海大	三重大	神歯大	海技大	電通大
26	57.5.17	呉	海保大	東水大	防衛大	東商大	鹿 大	神商大	水産大	日 大	長崎大	東海大	海技大	神歯大	電通大	
27	58.5.29	馬 堀	防衛大	東商大	海保大	神商大	日 大	鹿 大	長崎大	東水大	三重大	水産大	海技大	東海大	神歯大	電通大
28	59.5.20	芦屋沖	東水大	防衛大	東商大	水産大	鹿 大	三重大	海保大	日 大	長崎大	神商大	東海大	海技大	電通大	神歯大
29	60.5.19	東 京	東水大	防衛大	水産大	鹿 大	日 大	海保大	三重大	神商大	長崎大	海技大	神歯大	電通大	東海大	東商大
30	61.5.18	呉	水産大	防衛大	東水大	東商大	鹿 大	海保大	三重大	長崎大	日 大	神商大	海技大	東海大	神歯大	電通大
31	62.5.17	伊勢町	防衛大	神商大	東水大	水産大	東商大	鹿 大	三重大	海保大	日 大	東海大	長崎大	神歯大	海技大	電通大
32	63.5.17	芦屋沖	東水大	鹿 大	海保大	神商大	東海大	東商大	水産大	日 大	三重大	防衛大	長崎大	神歯大	海技大	電通大
33	H 1.5.21	呉	鹿 大	東水大	神商大	防衛大	東商大	水産大	日 大	海保大	長崎大	東海大	三重大	神歯大	電通大	
34	2.5.13	東 京	東水大	海保大	東商大	防衛大	水産大	長崎大	東海大	神歯大	鹿 大	神商大	日 大	電通大	三重大	海技大
35	3.5.19	呉	鹿 大	防衛大	東水大	神商大	東商大	東海大	海保大	長崎大	水産大	日 大	海技大	神歯大	三重大	電通大
36	4.5.17	伊勢町	海保大	防衛大	東商大	水産大	東水大	日 大	長崎大	鹿 大	神歯大	神商大	東海大	三重大	電通大	
37	5.5.30	六甲沖	防衛大	東商大	水産大	海保大	神商大	東水大	日 大	神歯大	長崎大	三重大	鹿 大	東海大	海技大	
38	6.5.21	呉	海保大	水産大	日 大	東商大	鹿 大	長崎大	神商大	防衛大	東水大	三重大	東海大	神歯大		
39	7.5.20	伊勢町	水産大	防衛大	神商大	東水大	日本大	東商大	長崎大	三重大	鹿 大	海保大	東海大	神歯大		
40	8.5.18	呉	防衛大	長崎大	東水大	水産大	東海大	鹿 大	日 大	海保大	三重大	神商大	東商大	神歯大		

レ ー ス 結 果

第 4 1 回 全 日 本 カ ッ タ ー 競 技 大 会 平 成 9 年 5 月 1 7 日 (土)

会 場 : 横 須 賀 市 伊 勢 町 海 岸 沖

レ ー ス	学 校 名	艇 番	着 順	タ イ ム	
予 選 第 1 レ ー ス	神戸商船大学	21	4	13' 55"	8
	● 海上保安大学校	22	2	13' 27"	5
	日本大学	31	①	13' 01"	2
	● 東海大学	43	3	13' 31"	6
予 選 第 2 レ ー ス	東京水産大学	12	①	13' 00"	1
	● 東京商船大学	23	2	13' 31"	6
	長崎大学	41	3	14' 11"	10
	神奈川歯科大学	42	4	17' 33"	12
予 選 第 3 レ ー ス	鹿児島大学	21	4	14' 24"	11
	三重大学	22	3	14' 07"	9
	水産大学校	31	①	13' 13"	3
	● 防衛大学校	43	2	13' 17"	4
敗 者 復 活 レ ー ス	東海大学	21	4	12' 29"	7
	海上保安大学校	22	1	12' 14"	
	防衛大学校	31	2	12' 19"	5
	東京商船大学	43	3	12' 22"	6
順 位 決 定 レ ー ス	鹿児島大学	12	3	12' 42"	10
	長崎大学	23	2	12' 36"	9
	三重大学	41	4	12' 56"	11
	神奈川歯科大学	42	5	15' 46"	12
	神戸商船大学	32	1	12' 32"	8
決 勝 レ ー ス	東京水産大学	21	4	13' 06"	4
	海上保安大学校	22	3	12' 51"	3
	水産大学校	31	2	12' 38"	2
	日本大学	43	1	12' 13"	1